

仙台市

地震防災アドバイザー室へようこそ！



いつもご覧いただきありがとうございます。

今回の更新で39回目となりました。

100万人の防災！

自助・共助で乗り切る 宮城県沖地震！

ニュージーランドで大地震発生！

平成23年2月22日、日本時間午前8時51分頃、現地時間午後12時51分頃、ニュージーランドの南島の都市クライストチャーチ付近を震源とするマグニチュード6.3の地震が発生し死者の数が150名を超え、最終的な死者・行方不明は約240名になるという大惨事になりました。（平成23年3月2日現在）

この地震で日本は、2月23日に国際緊急援助隊を派遣し現地で救出・救援活動を実施しています。



過去の国際緊急援助隊の活動

ニュージーランドと地震

ニュージーランドは太平洋プレートとオーストラリアプレートの境にある国で、日本と同じように地震が多いところです。

建物の耐震化は進んでいたようですが、耐震化されていない建物や古い歴史的建造物などが崩壊し、被害が出たようです。

さらにクライストチャーチ付近は地盤が軟弱といわれており、「液状化現象」による被害も報告されています。

ここまで大きな被害が出た原因は？

1. 都市の真下が震源である直下型の地震であったこと
2. 震源の深さが5キロメートルと浅いところで発生した地震であったこと

などがあげられます。

この地震で私たちが考えなくてはいけないこと

1. やはり地震は地球上のいつどこで発生するかわからない
2. まして地震国日本に住む以上はきちんと備えておく必要がある
3. 携帯電話のメールは安否確認で大いに役立った。

ということではないでしょうか。

海外に行く方は、外国でも地震に遭遇することもあることを覚えておきましょう。



その時のため私たちは惨劇を繰り返さないように、建物の耐震化や家具の転倒防止など、自らができることをしっかりと準備して地震に備えたいものです。